

これからの支援について考えよう

東日本大震災被災者支援関係者会議(阪神)

一瞬にして人々の生活を破壊した東日本大震災から1年6カ月が経過しました。現地への支援と同時に、被災地以外に避難を余儀なくされている方々のサポート、現地に住む子ども達への健康への配慮等、これまでの活動を振り返ると共に、今後の支援活動について考えるための会議を開催します。

会議内容

- 1) 「明石であそぼう！たこ焼きキャンプ」の活動について
ゲストスピーカー①：福島の子どもの招きたい！明石プロジェクト 代表 小野 洋さん
- 2) 「東北被災地の現状」～気仙沼、陸前高田市を中心に～
ゲストスピーカー②：震災復興尼崎ネットワーク代表世話人 中村 大蔵さん
- 3) 各団体の活動報告
架け橋プロジェクトバス報告：気仙沼みなとまつりへの参加について など
- 4) 今後の支援活動について

初めての方も
大歓迎！



福島の子どもの招きたい！明石プロジェクト 代表 小野 洋さん

「福島の子どもたちに、夏休みの一時期だけでものびのびとあそべる環境で過ごしてほしい。」その思いから、明石を中心に市民活動をしてきたメンバーと「福島の子どもの招きたい！明石プロジェクト」を立ち上げ、2011年、2012年と30人の子どもたちを招いて二週間の夏休みキャンプを開催。キャンプ終了後も福島とのつながりを持ち続けながら、2013年に向け活動を継続中。

公式HP：

<http://outdoor.geocities.jp/takoyakicamp/>

震災復興尼崎ネットワーク 代表世話人 中村 大蔵さん

東日本大震災の発生直後から、宮城県気仙沼市を中心に何度も被災地入りし、支援活動を行って来られた。社会福祉法人阪神共同福祉会理事長でもいらっしゃる中村さんは、現地の介護福祉関係者をバックアップする活動に力を注いでこられた。活動の趣旨に賛同する尼崎の多くの団体と、「震災復興尼崎ネットワーク」を結成し、代表世話人として活動を牽引中。

日 時：2012年9月4日（火）

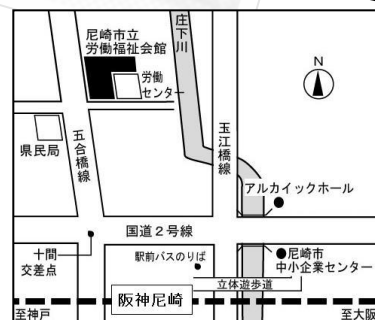
18:30～20:30

会 場：尼崎市立労働福祉会館 2F 大会議室

参加申込：当日直接会場へお越しください

お問い合わせ先：NPO法人シンフォニー（担当：数山・積光）

TEL：06-6412-8025 E-mail：info@npos.cc



この会議は、兵庫県から平成24年度地域づくり活動基盤整備事業スーパーNPO育成事業を受託して実施しています。